

ぱ は ら
波原便り 高

県立辺土名高等学校
令和5年6月2日(金)
発行者 校長 桃原健次
第4号

沖縄県高等学校総合体育大会

5月26日(金)開会式が開催され、26日(土)・27日(日)各競技、各会場で男女ソフトテニス、ホッケー、ウエイトリフティングの競技に参加しています。ソフトテニス競技、団体・男子個人は惜しくも勝ち進むことはできませんでしたが、女子個人(照屋・上原)ペアは1勝しています。ウエイトリフティングの部員は今年4月からの活動でしたが、今年は良い経験をしたということで、次の大会に向け練習を始めています。ホッケーは6月4日(日)試合の予定です。



自然環境科の学習 ・ サイエンス部の活躍

5月22日(月)自然環境科教科特設授業「ノグチゲラの生息するやんばるの森林生態系について」国立森林研究所の小高氏の講義・実習で、天然記念物のヤンバルクイナや外来種問題を学びました。



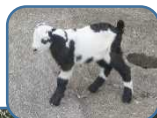
5月20日(土)琉球大学で開催された沖縄生物学会において、「名護岳と西銘岳の森林動物相の比較研究～」をサイエンス部の3名がポスター発表を行っており、大学の先生の質問に対しても堂々と答えていました。

校内の紹介

○**玄関フロア**には、サイエンス部管理の「生き物博物館」があり、やんばる在来の魚・虫や外来の魚などが、展示されています。



○**中庭**には、ヤギ小屋があり、生育環境・育て方を学び、体色等から遺伝の研究に活用しています。また、



生徒・職員の癒やしになっています。



校門から出ると!

○この看板は、海に見えるサザマ石の「アジサシ繁殖地保全」の看板。本校は保護活動に取り組んでいます。

○**高校前バス停**の「辺土名高校」の横には「地球に、環境に、人にやさしい」の文字。

